

記載要領

1 届出に係る施設以外を二重線で抹消する。

製造所
危険物 貯蔵所 廃止届出書
取扱所

| | | | | |
|---------------------|---|--------------------|-------|-------|
| (提出先) 平塚市長 | | 届出者 | | 年 月 日 |
| | | 住所 平塚市浅間町 (電話) | | |
| | | 氏名 株式会社 代表取締役 湘南太郎 | | |
| 設置者 | 住所 | 氏名 | | 電話 |
| 設置場所 | 4 「設置場所」欄は、当該危険物施設の所在地を記入する | | | |
| 設置の許可年月日及び許可番号 | 5 当該危険物施設の設置許可年月日及び許可番号を記入する 年 月 日第 号 | | | |
| 設置の完成検査年月日及び検査番号 | 6 「設置の完成検査年月日及び検査番号」欄は、当該危険物施設の設置の完成検査年月日及び番号を記入する。 年 月 日第 号 | | | |
| 製造所等の別 | 7 製造所、貯蔵所、又は取扱所の別を記入する。 | 貯蔵所又は取扱所の区分 | 注 8 | |
| 危険物の類、品名(指定数量)、最大数量 | 9 当該危険物施設の設置(変更)許可申請書品名・数量又は指定数量の倍数変更届等を確認して記入する。 | 指定数量の倍数 | | |
| 廃止年月日 | 10 危険物施設を廃止した年月日を記入する | | 年 月 日 | |
| 廃止の理由 | 11 理由を簡記する | | | |
| 残存危険物の処理 | 12 残存危険物の処理方法を簡記する | | | |
| 受付欄 | 経過欄 | | | |

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A4 とすること。

2 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。

3 品名(指定数量)の記載については、当該危険物の指定数量が品名の記載のみでは明確でない場合に()内に該当する指定数量を記載すること。

4 印の欄は、記入しないこと。

注 8 「貯蔵所又は取扱所の区分」欄は、危政令第 2 条及び第 3 条に掲げる施設区分(同令第 3 条第 2 号イ及びロを含む。)を記入する。製造所の場合は斜線により抹消する。

なお、国際輸送用移動用タンク貯蔵所にあっては、「国際輸送用」である旨記入する。

* 廃止しようとする施設の許可申請書、完成検査済証を添付してください。

* 同じ書面を 2 部提出してください。